

土木工事一日体験の概要

1 実施概要

- 実施日：令和3年11月6日（土）
- 参加者：生徒7名、保護者1名、教員1名
（安芸桜ヶ丘6名、高知東工業1名）
- 主催者：高知県建設業協会
- 協力：高知県土木部、安芸土木事務所

- 日程：
 - 8:30～9:15 安芸土木事務所に集合しバスで移動
 - 9:15～9:30 現場事務所内で工事概要説明
 - 9:30～12:00 現場での丁張体験、バックホウ操縦体験
 - 12:00～13:00 昼食休憩
 - 13:00～14:20 ドローン操縦体験、ICT建機による施工見学
 - 14:20～15:00 若手技術者との意見交換会
 - 15:00～ 移動、解散

2 現場体験概要写真

① ICT機器を用いた丁張体験



ICT測量機器を使つての丁張作業を実際に体験。

② ICT建機（バックホウ）操縦体験



マシンガイダンスを利用したICT建機（バックホウ）を社員サポートのもと操縦体験

③ ドローン操縦体験



生徒全員が実際にドローンを飛ばして操縦。

④ 若手技術者（3名）との意見交換会



若手技術者3名（安芸桜ヶ丘高校OB）

3 若手技術者との意見交換会での質問・回答・感想等

	質問	回答
1	仕事での失敗談はありますか。	・ドローンを木にぶつけて1台ダメにしてしまったことがある。
2	学生時代にこれを勉強しておくのと良いという事が何かありますか。	・これがというのは思い浮かばないが、どの仕事にしても、やっぱり大事なのはコミュニケーション。 ・分からないことがあったら、とにかく聞くことが大事。 ・しんどい事こそ逃げずに経験しておくことが大事。
3	お給料はいくらですか。（直球質問）	・初任給は〇〇円です。
4	<若手技術者の土木業界で働いてみての感想> ・以前の自分は、どちらかというと独りであるのが好きであったが、この会社で先輩の方々と同じ現場で働くうちに、現場の仲間と一緒に昼ご飯を食べたりするのも、今では楽しみになった。 ・卒業後は飲食業界で働いていたが、土木業界へ転職した。昔は、何気なしに通っていた馴染みのこの道が、実はこのような皆さんの協力作業の元に造られていたのだという事を、自分が土木業界に入職して改めて気付くことができた。	
5	<参加保護者の感想> ・ドローンが操縦できるという事で参加してみたが、実は、未だに土木はツルハシ持って、というようなイメージでいた。参加してみると、ICT機器やドローンなど、自分が思っている土木のイメージと全然違っていた。今回参加できて良かった。	